

---

第 281 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2013 年 10 月 4 日(金) 18 時 00 分~19 時 30 分

場 所: 創立 30 周年記念棟大会議室「常念岳」

演 者: 栗田 浩 氏(信州大学医学部歯科口腔外科学講座・教授)

タイトル: 口腔癌原発巣のイメージングと切除マージン

口腔扁平上皮癌の完全切除は局所制御、しいては患者の予後に重要である。腫瘍を完全に切除するためには、大きな安全域を伴った拡大切除が望ましい。しかし反面、過度の切除は、患者の機能障害や審美障害を惹起し、患者の QOL を大きく損なう。われわれは腫瘍切除の際の切除範囲の決定および確認のため、術中イメージング・生体染色に取り組んでいる。講演では、口腔癌原発巣イメージングに関する研究を紹介するとともに、臨床における切除マージンについて考える。

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 篠原 淳